

議 事 録

配布先	なし	主催 健康づくり推進課	No.
議事録名 佐久市保健福祉審議会保健部会			
決裁	部長	次長	課長
	係長	記録者	
日 時	平成28年1月28日13時30分～	開催場所	佐久市議会棟第1委員会室
		時間	30分
出席者	小松委員・宮地委員・花岡委員・佐藤委員・村山委員 山崎委員・松本委員・橋詰委員・猿谷委員・土屋委員 (欠席：高見澤委員・市川委員)		出席 10名 委員 欠席 2名
	健康づくり推進課長・保健事業係長・健康増進係長 口腔歯科保健係長・保健予防係長・地域医療係長 健康づくり推進課職員3名		事務局 出席 9名
提出資料	佐久市保健福祉審議会保健部会次第 他		
<p>(次第)</p> <p>1 開会 (所管課長) ただ今より佐久市保健福祉審議会「保健部会」を開会いたします。 それでは、本日の会議の開催にあたりまして、部会長よりご挨拶をお願いいたします。</p> <p>2 あいさつ (部会長) 皆様、本日はお忙しい中、ご苦勞様でございます。いろいろ皆様方にご検討いただきまして、事務局の方で修正した第2次佐久市健康づくり21計画の最終案がここに提示される段取りになります。本日はよろしくご審議いただき、この後、審議会に諮りたいと思いますのでどうぞよろしくをお願いいたします。</p> <p>3 審議事項 (所管課長) ありがとうございました。それでは、ここから審議に入ります。佐久市保健福祉審議会条例第6条によりまして、部会長さんに議長をお願いいたします。よろしくをお願いいたします。</p> <p>(部会長) それでは、早速審議に入ります。審議事項(1)第2次佐久市健康づくり21計画最終案につきまして、事務局より説明をお願いいたします。</p> <p>(事務局) はじめに、お配りさせていただきました資料がございます。そちらにつきましては、事前に資料を配布させていただいた後に、修正等がございまして、再度お手元に修正したものををご用意させていただきました。委員の皆様には、事前にご確認をいただいたところではございますが、ご迷惑をお掛けしましたこと大変申し訳ございませんでした。深くお詫びを申し上げます。</p> <p>それでは、そちらの修正、前回の部会後に数値が確定し修正したもの等につきまして、説明をさせていただきます。よろしくをお願いいたします。</p>			

議 事 録

はじめに、今回お配りさせていただいたものを見ていただければと思いますが、本編の第2章、5ページでございます。その中で2の健康に関する概況の表1でございます。佐久市の65歳以上の割合が前回まで25.9%ということで、そこを27.6%と修正いたしました。また、その下の75歳以上の割合についても前回まで14.4%でありましたが、15.0%に修正をいたしました。

その隣にあります長野県の総人口につきまして、0歳から65歳以上の合計が総人口となっているのですが、そこが一致をしておりません。そこにつきましては、誤解も招くところなんです、確認をしましたら年齢不詳が含まれているということから、年齢不詳を含むということで、追記をさせていただきました。

それから9ページでございます。介護保険の状況の表7でございます。表中の第1号被保険者1人当たりの給付費につきまして、これまでは割合で示されていたのですが、金額で示した方がわかりやすいということから月額額の標記とさせていただきます。続いて、下の介護認定の状況、図3でございます。こちらは、これまでH25年度までの数値でありましたが、H26年度の数値を加えまして、考察も修正をいたしました。

次に10ページ・11ページにあります、表8、国保データベースでみた医療保険の特徴についてでございます。こちらはH25年度のデータでございましたが、H26年度の数値に修正をいたしました。H26年度に数値を修正したことによりまして、考察も併せて修正を行いました。この中で、10ページの上の3つ目の点で、以前までは、県内60位であったのですが、県内46位ということになっておりますので、その考察を修正させていただきました。それと5つ目の1番下の点でございますが、11ページの表から未受診者は受診者よりもおよそ3倍高いということだったのですが、およそ7倍高いということで、H26年度の数値に変更したことにより修正をさせていただきました。それから、11ページの表中の上段左側に県内順位が前回まで79とありましたが、市町村数77ということで修正をさせていただきました。

次に14ページでございます。表9、国保特定健診受診者有所見の状況についてでございます。こちらもH25年度をH26年度の数値に修正をいたしました。H26年度の数値に修正をしたんですが、前のページの13ページのところで、平成25年度と記載になっておりましたので、26年度と修正をいたしました。

それから22ページ、第4章のがんについてでございます。図1と図2がありまして、75歳未満のがんの死亡者数、部位別死亡者割合でございます。これまで、H22～H24までの合計数値としてお示ししておりました。そこで、H26年までの数値が確定したことによりまして、数値の修正、また考察も修正をいたしました。

次に30ページでございます。循環器疾患の一番下の図、図13、メタボリックシンドロームの状況比較についてでございます。こちらにつきましては、前回の部会の中で、今後国のH26年度数値が確定してきたところで修正をするということで申し上げたのですが、国の数値が確定していないということで、H25年度の数値をそのまま掲載をすることといたしました。

次に32ページ、糖尿病についてでございます。この糖尿病の項目につきましては、HbA1cということで数値の状況が示されております。ただ、HbA1cについての説明がないことから、今回HbA1cとはということで、説明文を追記いたしました。

次に59ページ・60ページでございます。高齢者の健康ということでございまして、はじめに59ページの1、介護保険の状況、図1・図2でございます。こちらは、H25年度までの数値を表記してございましたが、H26年度の数値が確定いたしましたので、加えさせていただきます、考察も併せて修正いたしました。それから60ページでございます。2といたしまして、高齢者の栄養状況の図3、BMI20以下の高齢者の割合についてでございます。こちらは、これまで円グラフで示してありましたが、過去との比較を表した方が経年で分かりやすいのではないかとということで、今回、折れ線グラフに修正をしまして、考察も修正いたしました。

議 事 録

数値的に変わってきました、修正した部分については、以上となります。
資料送付後に字句が違っているとか、体裁が整っていなかった部分については、見直しを行って参りまして、今回最終案ということでご審議をいただければと思っております。以上で修正した部分についての説明は終わりいたします。

(部会長)

ありがとうございました。他に事務局の方から何か追加ございますか。

(所管課長)

今、最終案についての説明をさせていただきました。最新の数字によりましての分析等の修正でございますけれども、大きく今後の施策の方向性につきまして、変更するところは今回ありません。事前に委員の皆様にご提示したとおりでございますので、そういった中で大きな方向性の修正はございませんということを付け加えさせていただきます。

(部会長)

ただいま、事務局よりご説明いただきましたけれども、委員さんの方から何か佐久市健康づくり21計画最終案につきまして、ご質問・ご意見ございますでしょうか。

(委員)

確認をさせていただきたいことがございまして、概要版の方で、2ページに計画の期間と評価というところがあって、計画開始が28年度で、中間評価を31年度、総合評価は34年度で、指標とかはいろいろ調査しないと出てこないというものもあるので、ぜひとも毎年やっていただきたいと思うんですけれども、評価これでいろいろ進んでいくと思いますけれども、進捗状況というのは、毎年度確認するとか、そういうことについてはいかがですか。

(所管課長)

1年ごとの事業につきましては、単年度ごとでやっておりますけれども、この計画全体につきましては、1年で評価の進捗状況と表しにくいところがございますので、およそ中間点のところ3年を目途にいったんそこで全体を見直すという形で進めていきたいと考えております。

(委員)

これで審議会で審議した後、委員長さんと一緒に市長に答申させていただくことになると思うんですけど、その時は、記者会見があるかと思いますが、そういうところで取材を受けるにあたって、特にどういうところを強調しているのかという質問があったらどうしましょう。事前にここで指示されて、ここまで出来るプロセスの中で、すぐ全体を網羅されておりますので、そういうところを委員会として強調したらよいのか。

(所属課長)

概要版の最初のところに説明をさせていただきましたけれども、やはり佐久市といたしましては、20年後も30年後も健康長寿都市であり続けられるようにということで、こちらの計画を作成しております。そして、その計画の作成にあたりましては、新しい保健の推進に関する提言にあわせて、健康増進計画、食育計画、すべてを網羅したということで、健康に関する取組みにつきまして、1つ1つを見直して、新しい課題に向かっていくという、そういうところでの作り込みにしてあるとご理解いただければと思っております。そして、最終的な目標でございますが、概要版の2ページのところにお示しいたしましたが、地域に暮らす全ての市民が、いつまでも健やかに元気でいられるまち、これであり続けたいということで、こちらの方を最終目標とさせていただきたいと考えております。

(委員)

今更ながらということもありますが、このはじめにということの中段、この計画は、世界最高健康都市の構築ということで、もちろん世界の中で日本の立ち位置、日本の中で長野県、

議 事 録

県の中でどれくらいとか、そういった最高都市の構築に向けてと高い目標なんですけど、現在の位置はどれくらいなのか、つかんでいらっしゃいますでしょうか。

(所属課長)

健康の指標、それから世界最高最高都市につきましては、どういう形でその世界最高健康都市とするすかということ、なかなか難しいところがございます、やはり健康長寿、健康への取組というのは各所で実施しております。やはり現在は、どのくらいの状況かというものにつきましては、先ほど計画の中でお示しをした国保の状況等、様々な状況がございます、もっとも努力をしていかないと最高水準にはなっていないところではございますけれども、やはり求めるものは、世界最高というところを目指すということでご理解をお願いしたいと思います。

(委員)

足元を見つけてデータを見ながら、改善案を考えて、市民の皆さんにお示しをすることでですね。

(委員)

非常に内容の濃い豊かな資料をそろえていただき、大変だったと思います。であるが故に、失礼な言い方になるんですが、皆さんも特に苦勞なされたと思いますが、これが出来たから終わりとは考えていない。先ほども進捗状況ということをおっしゃられましたけれども、これを活かすために今年度ここに力を入れようとか、啓発活動が大切になってくると思うんですが、聞くところによると、ドックを受けて再検が必要と言われても、まだ受けなくていいやという人も結構いるようで、この願いを活かすには、市民が健康により関心を持つために例えばどのようなことを年度に、来年なら来年こういうことを具体的には、啓発して考えていることがありましたら、お話いただきたいです。

(所管課長)

貴重なご意見ありがとうございます。私どももこの健康づくり21計画、本年これで策定、作ることは終わりますけれども、これがスタート点と考えております。実際には、この計画の中にございますけれども、特定健診につきましても、まだまだ受診をされない方もいらっしゃる、また再検査になっても受診をされない方もいらっしゃる、健診は毎年受けているけれども腎臓が悪くなってきたりとか、糖尿病が悪化してきたりとか、そういった方たちもいらっしゃるということで、現在、1人1人の健康ということでは、重症化を防ぐために健診の再検査を受けない方、そういった方に対しましては、個別にぜひお受けください、何か困っている状況がないかということで、それぞれ個々にご家庭を訪問させていただいたりとか、電話を差し上げる、そういったことでアプローチをさせていただく。また、精密検査の未受診の方につきましても同様の形で個別におひとりおひとりの方にやっていく。そういった細かい施策というものを来年度特に力を入れていこうと考えております。また、健診を受けない方につきましては、ぜひ健診を受けていただきたい。また、若い世代の方に健診を受けて自分の健康を確認していただきたいということで、特に40代・50代という若い方をターゲットにいたしまして、そういう方たちに関しまして、重点的に個別にお勧めをさせていただく。やはり一般の全体へのアプローチ、健診を受けましょう、健診というのがこういう効果があるというそういったアプローチとそこに個別にということ、28年度、本当にそういったことを1つ1つやっていきたいということでございます。また、先ほど1つ1つの項目に対する評価につきましても、そういったものを1つ1つ重ねることで、また年を重ねることで1つ1つのものができ、そしてそこから次の段階に進んでいくとそういった施策をこれから継続して考えていきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

(委員)

私、民生委員の立場でご意見を申し上げたいんですが、我々高齢者対象にいろいろサロンとか市役所の中では、高齢者福祉課とご縁があってお話することがあるんですが、いろいろと民生委員の地区の研修会でも私の場合は、今年会長になって3年目になりますが、6月

議 事 録

の時点でやはりもっと膝を交えて自分の悩みを言ったり、人の悩みを聞いたり、いかにして民生委員もいろいろな情報を得て強くなる、グレードアップすると心がけているんですが、その中で今言ったような健康に関しても高齢者福祉課と少しうまく折り合って、そのいろいろとサロンなんかに行くと高齢者の保健師さんや看護師さんが情報を流してくれますが、そういったところも情報を同じ局内で高齢者福祉課の皆さんにも情報を入れてもらって、その健診を受けるとか、情報を流していただければ、そういったグループで知識も認識も深まることだと思いますので、そういった皆さんの同じ中をうまく利用して、情報を提供していただければよいかなと思います。

(所管課長)

大変貴重なご意見ありがとうございます。高齢者福祉課に関しましては、高齢者の部門のところのものというところで、私どもの方でも様々なお方、いろいろ相談を受けたりとかということにつきましては、十分に高齢者福祉課とまた福祉課の方ともいろいろところで連携をとって実施しておりますけれども、今後さらに連携を深めまして、充実した市全体の事業として進めていきたいと思っておりますので、大変貴重なご意見ありがとうございました。

(委員)

8ページのところの主要死亡原因なんですけれども、全国的に見ても肺炎でなくなる方が第3位ということでしばらく言われているところで、佐久市においては減少しましたということが書いてあるんですけれども、それについては何か要因があったりとか、佐久市で何か進めていることがあって減ってきているのかということは分かっているのでしょうか。

(所管課長)

死亡原因のところの細かい分析の方は、これから重ねていくところでございますけれども、やはり高齢者の肺炎につきましては、現在、高齢者の肺炎球菌の予防接種も定期、任意接種、そういったところでやっております、やはりそれは少しずつではございますが、そういった予防接種、そして医療機関との連携、在宅と医療・介護・福祉の連携というものも取れておりますので、そちらの方の死亡率の原因の減少につながったかということとそこところの分析はまだできておりませんが、今後こういった疾病状況、そういったものも分析を重ねましてやっていきたいと思っております。またこれから分析させていただきたいと思っております。ありがとうございました。

4 その他

他にございますか。

無いようですので、次にその他でございますけれども、委員さんの方から何かございますでしょうか。

(委員)

これを進めるにあたって、来年度、これだけのスタッフでは無理だと、もっと増やさないと厳しいぞと、またはこういうことに対してカウンセラー的な人がいるのかもわかりませんし、わかんないですが、増やして、健康相談にのりながら、個のあなたの健康について内的な面までも入るくらいの形で、安心感を与えてのそういう取組というものが佐久市の狙う、健康長寿のひとつの方向。これは大変なエネルギーがいるんですが、この方向に近づく部分、答申をなされる時、どうも雰囲気の中で、もうちょっと人を増やすことも必要なことと感じましたと言ってもらう方がよいのか、十分やっていけるのか、なかなか切り出しにくい部分。皆さんも異動もあつたりするから、そういった厳しい部分もあるんだろう。いろいろところで無理なことは無理しなくて私はよいと思う。無理をして、皆さんが病気になるといった、こんなバカなことはない。ぜひともこれだけの人数が欲しいとか、率直にいかがですか。

議 事 録

(所管課長)

いろいろな問題や課題がある中で、やはり私どもの方は、地域の方のためにどういふふうな形でやっていくかと、そしてもう1つ、市の中だけでできないことというのもございます。本当に委員さんから言っていただきましたように、いろいろな専門職、それからそれぞれの本日お出でになっている委員の皆さんのそれぞれのところからのご支援があつてできるものと感じております。無尽蔵に人はというところではなかなか難しいところがございますので、また皆さんのお知恵をお借りし、お力をお借りして、どうかこの計画を進めていきたいと考えておりますので、皆さんのお力をぜひこれからもお願いをして、ということによろしいでしょうか。

(部会長)

その他どうでしょうか。

無いようでしたら、本日の保健部会の審議事項は全て終了といたします。

5 閉会

(所管課長)

第2次佐久市健康づくり21計画につきましては、様々なお立場からご意見を頂戴いたしまして、計画の最終案をご協議いただきました。本日は、この最終案をこのあと開催されます保健福祉審議会に報告をいたしまして、その審議を経たのち、市長に答申をしております。委員の皆様には、計画の策定にあたりまして、平成25年度よりご審議をいただきまして大変ありがとうございました。本日をもって、計画の策定につきましては、終了となりますけれども、今後の事業の進捗管理や市民ニーズの変化等による計画の見直しが必要となる場合もございますので、その際につきましては、委員の皆様におかれましては、今後も引き続き健康づくり活動への支援の充実のため、本会議にご出席いただき、ご審議をお願いいたします。以上をもちまして、保健部会を閉会とさせていただきます。お忙しいところ誠にありがとうございました。